

科名 外科
 対象疾患 乳癌・胃癌
 プロトコール名 HER+PTX(初回)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	・・・	9	・・・	16	・・・	23	・・・	29
1	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	ルートキープ	↓	↓		↓		↓		↓		
2	点滴注	側管	ハーセプチン注 生食	4mg/kg 250mL	90分	↓									
3	点滴注	側管	ハーセプチン注 生食	2mg/kg 250mL	初回90分。以降忍容性があれば30分。 ただし、初回にインフュージョンリアクションあ れば2回目60分。以降忍容性があれば30分。				↓		↓		↓		
4	点滴注	側管	デキサート注 ファモチジン注 生理食塩液	13.2mg 20mg 50mL	30分かけて	↓									
5	点滴注	側管	デキサート注 ファモチジン注 生理食塩液	6.6mg 20mg 50mL	30分かけて				↓		↓				
6	点滴注	側管	ネオレスタール 生理食塩液	10mg 50mL	30分かけて	↓			↓		↓				
7	点滴注	側管	パクリタキセル注 生食または5%ブドウ糖	80mg/m ² 250mL	60分かけて 壊死性抗がん剤 要専用ルート	↓			↓		↓				

★1クール＝29日

～MEMO～

催吐レベル2(10%以上30%未満)

＜ハーセプチン＞

初回6mg/kg、2回目以降2mg/kg。初回90分で忍容性があれば2回目以降30分。ただし、初回にインフュージョンリアクションあれば2回目60分。以降忍容性があれば30分。

禁忌:アンスラサイクリン系との併用(心毒性の増強)

初回投与の40%にインフュージョンリアクションが認められる。投与開始後2時間は慎重に観察

三か月毎に心エコーで心機能を評価

最終投与から1週以上経過した場合は初回投与量(6mg/kg)より再開する。

＜パクリタキセル＞

禁忌:薬剤アレルギーの既往の多い症例、アルコール含有、アルコールアレルギーの確認要

アレルギー好発時期:初回、2回目(投与開始から10分間はベッドサイドを離れない)

PVCフリーかつフィルター付き(回路名:JY-PF340P52)を使用

末梢静脈から投与する場合は薬剤特徴:1mL=20滴⇒滴下数1.6倍(90滴/分×1h)